

第 68 回国民体育大会「夏季・秋季大会」及び
「多摩国体」の誘致促進を求める意見書

国民体育大会は昭和 21 年の第一回大会以来、スポーツの祭典として広く国民に親しまれ、地域スポーツの振興と地域文化の進展に大きく貢献してきた。

平成 25 年の第 68 回国民体育大会が東地域で予定されており、平成 3 年 11 月には東京都体育協会が立候補を表明し、関東ブロックの了承を得ているが具体的な進展が見られない状況である。

「多摩国体」の開催は多摩地域の遅れている都市基盤整備の促進や多摩地域の一体感の醸成が図られるとともに、スポーツを通して健康の増進と地域文化の普及発展に大きく寄与するものである。

しかし、東京スタジアムが平成 13 年 3 月に開業したが、「多摩国体」のメイン会場となる調布基地跡地の総合スポーツ施設整備については、都の財政健全化計画の中で見直しを提起されたままとなっている。

よって、本市議会は、東京都に対し、スポーツ施設の整備促進と多摩地域のスポーツ振興につながる「多摩国体」の誘致促進を強く求めるものである。

上記、地方自治法第 99 条の規定により、意見書を提出する。

平成 13 年 3 月 29 日

三鷹市議会議長 久保田 輝 男